



NTTデータジェトロニクス株式会社



ニュースリリース

2014年1月15日  
NTTデータジェトロニクス株式会社  
シートウエンティフォー・テクノロジーズ・リミテッド

ISO20022などの国際標準メッセージ対応で  
NTTデータジェトロニクスとシートウエンティフォー・テクノロジーズが  
戦略的パートナーシップを締結

グローバル・トランザクション・バンキングにおける  
国際標準フォーマットとの相互連携性を柔軟に行うことが可能に

NTTデータジェトロニクス株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:前川雅俊、以下NTTデータジェトロニクス)と、金融メッセージ(電文)関連ソリューションのリーディングプロバイダーであるシートウエンティフォー・テクノロジーズ・リミテッド(C24 Technologies Limited、本社:ロンドン、コマーシャル・ディレクター:ウェイン・マイクル、以下C24)は戦略的なOEMアライアンスを結び、NTTデータジェトロニクスの提供するグローバル・トランザクション・バンキング基盤Financial Message Broker 7.0(以下FMB7.0)のアドオン機能としてC24 Integration Objects(以下C24-iO)を実装することで合意しました。

【背景と提携の効果】

世界の金融市場インフラにおいては、メッセージ形式をインフラ固有の形式から国際標準フォーマットへと移行する動きが進んでおり、金融機関ではこれらの移行スケジュールに合わせた柔軟なシステム対応が求められています。

FMB7.0は、グローバル・トランザクション・バンキングに求められる機能を金融機関側のニーズに合わせて提供することが可能な複合ソリューションです。一方C24-iOは、40以上の国際標準フォーマットを装備した製品です。当社はC24-iOをFMB7.0に実装することにより、金融機関による柔軟かつタイムリーなシステム対応をサポートします。主なメリットは以下のとおりです。

- 1) 開発コストの削減と開発期間の短縮が可能  
FMB7.0の各機能コンポーネントがもつGUI開発ツールの活用などによる開発工程の短縮化に加え、C24-iOがすでに提供可能な国際標準データモデルを利用することで、さらなる開発コストと開発期間の短縮が可能となります。FMB7.0でC24-iOのデータモデル等を採用した場合、約50%の開発工数の削減が見込まれます。
- 2) 稼働実績のあるソリューションの組み合わせで高品質でのシステム対応が可能  
大手金融機関で実績のあるFMB7.0と当社が強みとする決済系ソリューションでのノウハウを、海外の金融機関で実績のあるC24-iOの国際標準データモデルと組み合わせ提供します。

### 3) トランザクションコストの低減

C24-iO の実装により FMB7.0 の国際標準メッセージとの相互連携性を増強することで、STP 率が向上し、金融機関のトランザクション 1 件あたりのコストを低減させることができます。

日本の金融市場インフラにおいても国際標準メッセージの導入が進んでいます。証券保管振替機構 (JASDEC) では、2014 年初めから 2018 年末に国際標準のひとつである ISO20022 が導入されます。同様に、日本銀行の新日銀ネットでは 2015 年度中に一斉移行が予定されています。

NTT データ ジェトロニクスは新日銀ネットで採用される XML フォーマット(含む、ISO20022)への対応において、すでに C24-iO を利用し開発に着手しています。これに加え今後は、SWIFT、FIX、FpML メッセージへの対応においても同機能を採用していく計画です。

#### 【製品概要】

##### ■ Financial Message Broker 7.0 (FMB7.0)

FMB7.0 は、グローバル・トランザクション・バンキング基盤として必要とされる STP 機能をコンポーネント化した製品(サービス)群であり、すでに大手金融機関で採用され稼動しています。

主なコンポーネントとして、ESB、メッセージ変換、メッセージ解析、GUI があり、ユーザーのシステム環境を有効に活用しながら、必要なコンポーネントだけを導入できるため、無駄なコストや対応負荷がかかりません。また、コンポーネントの段階的な導入(スモールスタート)も可能となっており、投資対効果を最適化します。

##### ■ C24 Integration Objects (C24-iO)

C24-iO は、40 以上の国際標準フォーマットに対応したデータモデリング、メタデータマネジメント、トランスフォーメーション、メッセージインテグレーションツールキットです。また、こうしたフォーマットに対するバリデーションルールも装備しています。

#### <NTT データ ジェトロニクス株式会社 取締役常務執行役員 谷中正司のコメント>

「金融メッセージソリューションのリーディングカンパニーとして豊富な実績と知見をもつ C24 社と提携できたことを大変喜ばしく思います。C24 社との協業によりエンハンスした FMB7.0 をベースに、各金融機関が推進するグローバルな決済サービスの強化やトランザクション・ビジネスの拡大を力強く支援していきたいと考えています。」

#### <シートウエンティフォー・テクノロジーズ・リミテッド コマーシャル ディレクター ウェイン・マイケルのコメント>

「データの相互運用性と STP 率の向上は、より迅速なイノベーションと優れたサービスを実現します。NTT データ ジェトロニクスのパートナーとなり、顧客に金融メッセージに関する最高のサポートを提供できることを大変光栄に思います。」

#### NTTデータ ジェトロニクス株式会社について

NTTデータ ジェトロニクスはNTT データの子会社であり、金融機関や企業にITソリューションを提供しています。その専門性の高さは、SWIFT のアライアンスゲートウェイとアライアンスアクセスに関する認定スペシャリストを保有し、“CLS Registered Plus”の認定ベンダーであることにも裏付けられています。金融IT業界における50年以上の経験により、ビジネス&ITコンサル、調達、システムインテグレーション、パッケージ導入、アプリケーション開発、保守・テクニカルサポート等の広範な分野でプロフェッショナルサービスを提供しています。

シートウエンティフォー・テクノロジーズ・リミテッドについて

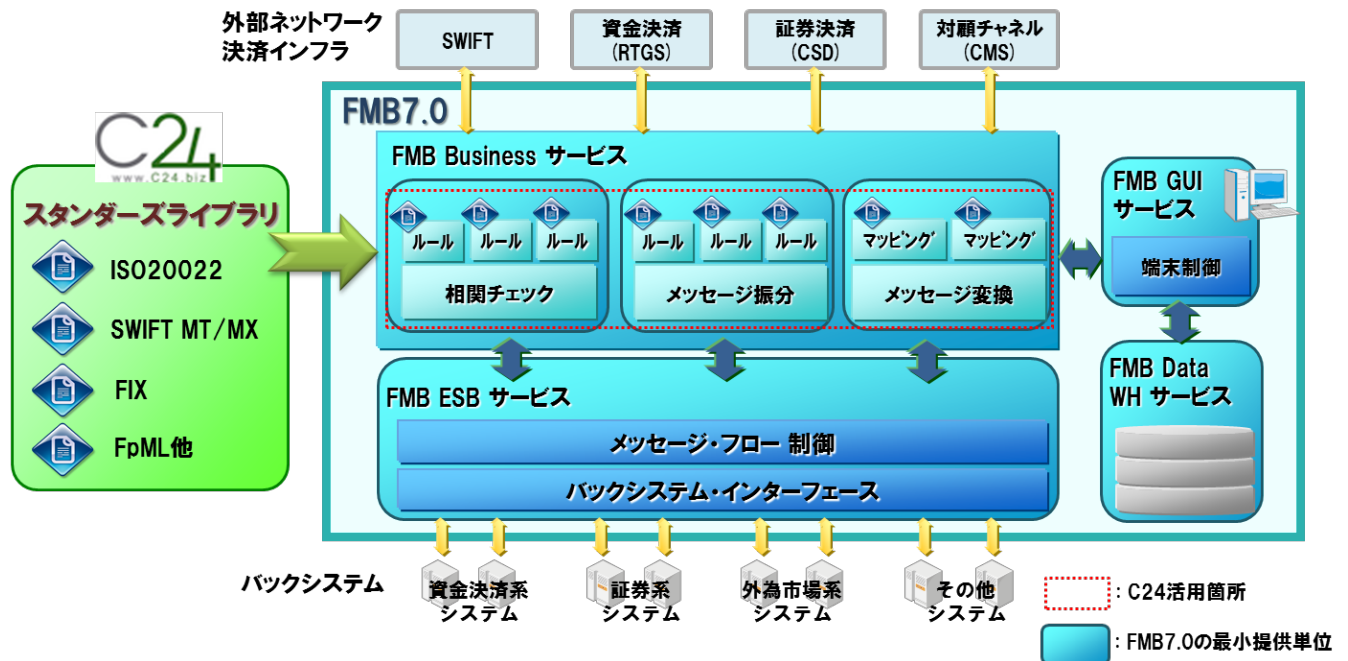
C24は主に金融メッセージとインテグレーションサービスを専門とするソフトウェア会社です。データ相互連携ツールとスタンダードライブラリによって、金融メッセージの対応にかかる時間とコストの削減を可能とし、SWIFT MT-MX、ISO20022、FpML、FIX、SEPA等40の標準フォーマットに関する包括的な支援を行っています。[www.c24.biz](http://www.c24.biz) から詳細な情報やC24-iOの無償版のダウンロードが可能となっています。

C24のTwitterアカウント: @C24io

※「FMB」は、日本国内におけるNTT データ ジェトロニクス株式会社の登録商標です。

※ その他の製品名、会社名は、各社の商標または登録商標です。

【実装イメージ】



【本件に関するお問い合わせ先】

■ 報道関係のお問い合わせ先  
 NTT データ ジェトロニクス株式会社  
 経営企画部広報グループ 高瀬恵美  
 TEL: 044-223-4911  
 E-mail:  
[Communications.jp@nttdata-getronics.co.jp](mailto:Communications.jp@nttdata-getronics.co.jp)

レイ・クリストファー  
 シートウエンティフォー・テクノロジーズ・  
 リミテッド  
 TEL: +1 339-707-0648  
 E-mail: [ray.christopher@c24.biz](mailto:ray.christopher@c24.biz)

■ 製品・サービスに関するお問い合わせ先  
 NTT データ ジェトロニクス株式会社  
 金融事業本部 次期決済ソリューション推進室  
 TEL: 044-223-3753  
 E-mail:  
[Financial-Solutions@nttdata-getronics.co.jp](mailto:Financial-Solutions@nttdata-getronics.co.jp)